

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
BEV+mFOLFOX6	14日間	中等度催吐性リスク(アプレピタント併用)

		薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		アプレピタント125mg	1カプセル	1×抗がん剤開始60分前	●													
		アプレピタント80mg	1カプセル	1×朝		●	●											
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	グラニセトロン デキサメタゾン	3mg/100mL 3.3mg	メイン	30分	●													
2	ベバシズマブ* 生理食塩液	5mg/kg 100mL	メイン	1時間30分	●													
3	レボホリナート 5%ブドウ糖	200mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●													
	オキサリプラチン 5%ブドウ糖	85mg/m ² 250mL	側管	2時間	●													
4	フルオロウラシル 生理食塩液	400mg/m ² 100mL	メイン	全開	●													
5	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² 適宜調節	メイン	46時間	●	→												

*初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行ってもよい。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与可能。